

事業番号	08 03 07	事業改善シート (25年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input checked="" type="checkbox"/> 予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	環境保全型農業直接支払事業			担当課	部局	農政部
					課・室	農業技術課
総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 ◆自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		実施期間	H19 ~	

1 事業の概要

目指す姿	食と農業農村振興計画に掲げた自然の力を活かした環境農業の推進に向け、化学肥料、化学合成農薬の使用を地域の一般的な栽培と比べて50%以上削減したうえで、地球温暖化防止や生物多様性の保全に効果の高い営農活動を目指す。				
現状	○環境問題への関心が高まる中で、農業生産活動においても省エネルギーの取組は行われているものの、消費エネルギーの削減のみならず営農活動として地球温暖化防止に貢献する取組の推進が必要である。				
県が関与する理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()		【左記の説明、根拠法令等】 実施要綱により、農家への交付金は国50%、県25%、市町村25%にて支援することとなっている。 環境保全型農業直接支援対策実施要綱 長野県食と農業農村振興計画		
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H25)				
	H25取組面積946ha: 環境保全型農業直接支払の取組の推進により増加				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H25実施内容	H24 (当初)	H25 (要求) (予算案)
環境保全型農業直接支払交付金	交付金	化学肥料、化学合成農薬の使用を50%以上削減したうえで地球温暖化防止、生物多様性保全の取組みへの交付金 (水稲など主作物の栽培期間の前後にカバークロープ(緑肥作物)などを作付する取組等) 実施見込面積 946ha	13,500	14,000 14,000	
環境保全型農業直接支払推進交付金	交付金	推進活動など事務経費への交付金 取組市町村数 50市町村	1,500	1,500 1,500	
環境保全型農業直接支払推進交付金	交付金	推進活動など事務経費への交付金 農業技術課、地方事務所 10所	300	300 300	
合計			15,300	15,800 15,800	

事業コスト	区	分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25要求	25予算案
	予算額	前年度繰越					
		当初予算	8,250	13,400	15,300	15,800	15,800
		補正予算	-2,250	1,193			
		合計(A)	6,000	14,593	15,300	15,800	15,800
	Aの財源	国庫支出金	300	793	1,800	1,800	1,800
		県債					
		その他					
		一般財源	5,700	13,800	13,500	14,000	14,000
	決算額(B)	5,988	12,260				
概算人件費	職員数(人)	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	
	概算人件費(C)	12,476	12,387	12,387	12,387	12,387	
	概算事業費(B(A)+C)	18,464	24,647	27,687	28,187	28,187	

成果目標の達成状況					
項目	現況 (H23)	H25			H26 目標
		目標	成果	達成状況	
取組面積 (ha)	683	946			

要求からの主な変更点	要求どおり
------------	-------